



ゆうさくコミュニティ・スクール協議会
(第2回 雄踏小学校運営協議会)



令和7年7月30日(水) 10:30~12:00(会議室等)

浜松市立雄踏小学校

第2回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会

令和7年7月30日(水) 10:30~12:00 (会議室等)

1 日程：10:30~12:00 第2回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会

2 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会次第(全体司会：宮崎 記録：能勢)

(1) 会長挨拶

(2) 校長挨拶

(3) 議長の選出

(4) 前回会議録確認

(5) 熟議(議長：会長)会場移動(当日ご案内します)

○令和7年度学校評価の中間結果をもとにした各学年の今後の取組について
(服部)

○学校支援ボランティアの充実について(服部)

(6) 報告

○1学期の取組について(学校支援コーディネーター)

○今後の取組予定について(学校支援コーディネーター)

(7) 連絡

○令和7年度ゆうさくコミュニティ・スクール協議会の予定

【第3回】 令和7年12月16日(火) 13:30~15:30 (授業参観含む)

【第4回】 令和8年 2月 6日(金) 14:00~15:30

令和7年度 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会委員 名簿

No.	氏名	肩書等
1	山田 敏	令和7年度協議会会長 保護司
2	楠野 正人	令和7年度協議会副会長 保護司
3	坂田 尚久	人権擁護委員
4	中村 厚	保護司
5	山内 勝己	民生児童委員事務局
6	村松 美智子	民生主任児童委員
7	藏之上 真人	前PTA会長
8	鈴木 孝紀	PTA会長
9	加茂 聡美	学校支援コーディネーター
10	宮崎 純恵	学校支援コーディネーター

令和7年度 第1回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年5月19日(月)午後2時00分から午後4時00分
- 2 開催場所 浜松市立雄踏小学校 会議室
- 3 出席委員 山田敏、楠野正人、坂田尚久、中村厚、山内勝己、村松美智子、
藏之上真人、加茂聡美(学校支援コーディネーター兼務)、
鈴木孝紀、宮崎純恵(学校支援コーディネーター兼務)
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 高橋宏典(校長)、長坂明典(教頭)、服部優(主幹教諭)
南田大輔(生徒指導)、能勢雅代(CSディレクター)
- 6 教育委員会 鈴木陽子(教育総務課)
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 能勢雅代
- 9 議長の選出 司会の宮崎委員より昨年度同様、年間を通して山田会長に議長を
お願いしたい旨の申し入れがあり、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項 【熟議】○令和7年度学校経営の基本方針について
○夢育やらまいか事業(CS加算分)の運用について
【報告】○いじめ防止基本方針について
○1学期の取組について
- 11 会議記録
司会の宮崎委員から、委員総数 10 人のうち 10 人の出席があり、過半数に達して
いるため会議が成立している旨の報告があった。

【熟議】

○令和7年度学校経営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校経営基本方針について、グランドデザインに込めた思い等の説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・SNS は偏っていて心配。小学生のうちから IT,スマホ等への関り方についての時間を設けてほしい。中学以降のいじめ対策にも繋がると思う。(坂田委員)
- ・資料の職員の心得の⑨、⑩の項目が加えられた意図を説明してほしい。(楠野委員)
- ・家庭教育にも少し目を向けてもいいのではないか。講座を開催しても参加する保護者がいつも同じメンバーになる傾向がみられる。(中村委員)
- ・家庭教育という名ではなく一般的な親への講座のような形が良いと思う。多くの親が参加できるよう懇談会の開催の仕方を考えてほしい。(村松委員)
- ・短期間で変化していく組織の中で小さな意見に引っ張られることも多く、家庭個々の統制をとることが難しい。(藏之上委員)
- ・家庭教育はそれぞれにある家庭の方向性を少なからず同じ方向へ向いていることが理想だ

がなかなか難しい。(山田会長)

- ・国語力(特に外国籍児童)の取り出し効果があまり出ていないと感じる。国語力がないと算数においても文章問題が解けない。今後中学生になってからがさらに心配。(山内委員)
- ・国語の力不足について、各学年に「読んでごらん」という50冊を読むと完読賞がもらえる取組がある。せっかくの取組なのでもう少し学校で読むよう積極的に指導してほしい。(宮崎委員)
- ・年度が変わり子供も変わると毎年同じというようにはいかないが子供の実態を見計らって取組のやり方を検討してほしい。(山田会長)
- ・お祭りや青年団の活動等において子供への継承が年々されていないのは事実である。雄踏の外へ出ていく子も多い。昔の当たり前が当たり前でなくなっていると感じる。(鈴木委員)
- ・豊かになったことで価値観や正義が各々で変わるので一つの求心力を求めることが難しいと感じる。(藏之上委員)
- ・保護者の価値観の共有化が最低限のところで、組織を維持しながら同じ方向に進めるとよい。(山田会長)

校長から委員の皆様へ各項目についての回答があり、協議の結果、異議なくこれを承認した。

○夢育やらまいか事業(CS加算分)の運用について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ゆうさくコミュニティ・スクールのゆうさくという名称を今年もぜひ残してほしい。(加茂委員)

協議の結果、異議なくこれを承認した。

【報告】

○いじめ防止基本方針について

議長の指示により、生徒指導教諭の南田先生から別紙資料に基づき、今年度のスタートの様子を踏まえながら、昨年度の実態等の報告と今年度の対策の説明があった。

○1学期の取組について

議長の指示により、加茂委員から別紙資料に基づき、今年度予定している学校支援ボランティア活動の内容と前回の会議以降の実施内容の説明があった。また、ボランティアの方々は教員から声をかけてもらうだけで嬉しい気持ちになるのでゆうさく教室等をできる限り覗いてもらえるとありがたいとお願いがあった。

【連絡】

○今後のゆうさく運営協議会の予定

【第2回】令和7年 7月 30日(水) 10:30~12:00

【第3回】令和7年12月 16日(火) 13:30~15:30 (授業参観含む)

【第4回】令和8年 2月 6日(火) 14:00~15:30

司会の宮崎委員から、注意点として2回目の日程が今年度、大幅に変更になっていることが伝えられた。また、服部主幹から、変更になった理由についての説明とお願いがあり、異議なく全員が承知した。

令和7年度7月 雄踏小学校 児童・教職員アンケートのまとめ

「4 そう思う」「3 だいたいそう思う」と答えた割合

令和7年7月実施

	評 価 内 容	児童・保護者%				教職員%
		1・2年	3・4年	5・6年	保護者	教職員
問1	学校は楽しい。	95	93	91	96	100
問2	将来、なりたいものやしたいことがある。(共通)	89	88	87	73	78
問3	進んで気持ちのよいあいさつができる。(共通)	87	87	79	72	58
問4	きまりや約束を守ることができる。	95	95	94	85	69
問5	時と場に応じた言葉遣い、行動ができる。(共通)	95	91	92	78	53
問6	「いじめをしない」ことを意識して生活している。(共通)	92	97	97	97	94
問7	「命を大切にする」ことを意識して生活している。(共通)	99	99	97	95	94
問8	難しいことや問題でも、粘り強く取り組むことができる。(共通)	92	91	90	66	71
問9	自分の考えを友達に伝えたり、相談したりして課題の解決を目指そうとすることができる。(共通)	92	86	88	74	83
問10	学年の目標時間の家庭学習をしている。	94	84	80	67	51
問11	めあてに向かって運動に取り組んでいる。(体育の授業など)	93	92	92	85	97
問12	地域の人やボランティアの方と活動することや学習することは楽しい。 (読み聞かせ・家庭科ボランティアなど)	94	95	92	75	100
問13	委員会や係、当番の仕事を協力し合って忘れずに取り組んでいる。	95	95	98	94	94
問14	先生は、困っているときに相談しやすい。	93	89	88	80	
問15	先生は、いいところや、がんばったことをほめてくれる。	97	94	93	94	
教11	わたしは、仕事にやりがいを感じている。					95
教12	わたしは、子供の理解に努め、一人一人に寄り添う教育をしている。					100
教13	わたしは、子供たちに対する言葉遣いに気を付けている。					100
教14	わたしは、一人一人の学習の様子にあった支援をしている。					100
教15	わたしは、キャリア教育を意識して指導している。					62
教16	わたしは、教育の情報化を意識して、学習に取り組んでいる。					85
保教17	わたしは(学校)、いじめ防止基本方針に沿って取り組んでいる。				89	100
保教18	わたしは(学校)、便りやHP等を通して取り組みを地域や保護者に伝えている。				95	72